

atect

# 決算説明資料

2009年3月期

atect

**JASDAQ**  
*Listed Company 4241*

2009年5月  
株式会社アテクト

**第1部 2009年3月期 決算概要****P3****第2部 直近の取り組みと今後の予想****P16****配当政策****P18****第3部 参考****P19****2010年3月期計画****P20****IRカレンダー****P22**

# 第1部

atect

2009年3月期 決算概要

[連結]

増収・減益

売上高---累計【3,566百万円】

前年同期比 +0.8%

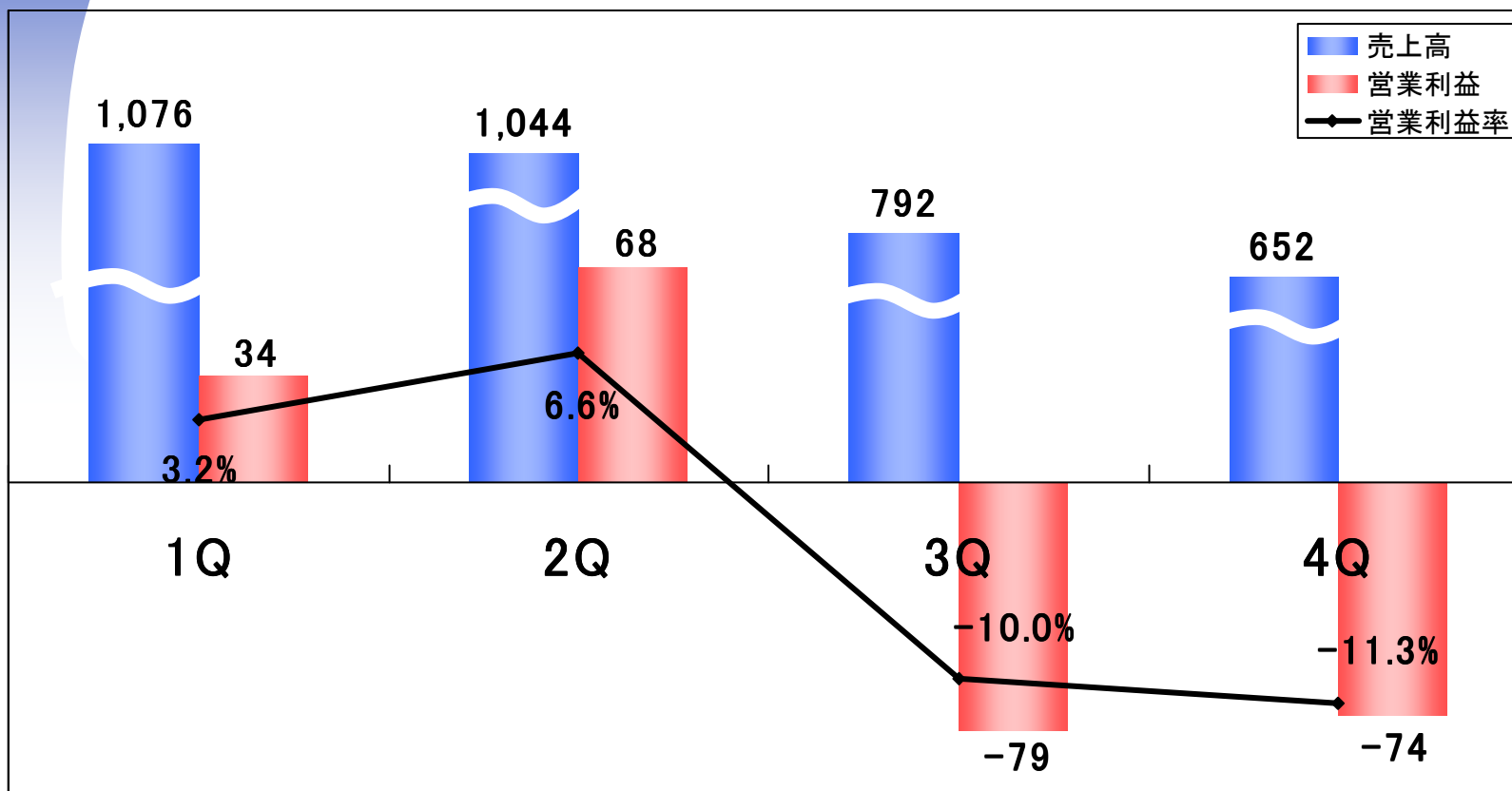
経常損失---累計【△124百万円】

- ① 半導体資材事業：急激な世界的需要の減退による売上の停滞・減少
- ② (株)ダイプラ：液晶パネル製造の設備投資延期による製品出荷の延期
- ③ トライアル(株)：顧客の与信リスクによる出荷の見送り
- ④ のれん償却：2008年に子会社化したトライアル(株)と(株)ダイプラ
- ⑤ 為替差損：(株)アテクト코리아における当社向け債務

(単位:百万円)

	08年3月期	09年3月期	09年3月期 修正後計画	前期比
<b>売上高</b>	3,536	3,566	3,738	+0.8%
<b>売上総利益</b>	1,155	960	1,057	
(粗利益率)	(32.7%)	(26.9%)	(28.3%)	
(販管費比率)	(23.9%)	(28.3%)	(28.0%)	
<b>営業利益</b>	308	△49	10	
(営業利益率)	(8.8%)	-	(0.3%)	
<b>経常利益</b>	270	△124	△97	
(経常利益率)	(7.7%)	-	-	
<b>当期純利益</b>	141	△263	△168	

(単位:百万円)



(単位:百万円)

	08年3月期 (連結)	構成比 %	09年3月期 (連結)	構成比 %	前期末対比 %
<b>流動資産</b>	1,495	38.8	1,931	43.9	129.1
現金及び預金	359		813		
受取手形、売掛金	717		521		
たな卸資産	370		481		
その他	47		114		
<b>固定資産</b>	2,362	61.2	2,466	56.1	104.4
有形固定資産	2,055		2,154		
無形固定資産	154		195		
投資その他の資産	153		117		
<b>資産合計</b>	3,858	100.0	4,398	100.0	114.0
<b>流動負債</b>	1,606	41.6	1,921	43.7	119.6
支払手形、買掛金	474		328		
借入金、社債	836		1,361		
その他	295		231		
<b>固定負債</b>	238	6.2	810	18.4	340.3
借入金、社債	216		743		
その他	21		67		
<b>負債合計</b>	1,844	47.8	2,732	62.1	148.1
<b>株主資本</b>	2,084	54.0	1,787	40.7	85.8
資本金	729		729		
資本剰余金	649		649		
利益剰余金	804		508		
自己株式	△ 99		△ 99		
<b>評価・換算差額等</b>	△ 71	△ 1.8	△ 125	△ 2.8	-
為替換算調整勘定	△ 71	0.0	△ 125	△ 2.9	
<b>新株予約権</b>	0	0.0	3	0.1	
<b>純資産合計</b>	2,013	52.2	1,665	37.9	82.7
<b>負債純資産合計</b>	3,858	100.0	4,398	100.0	114.0

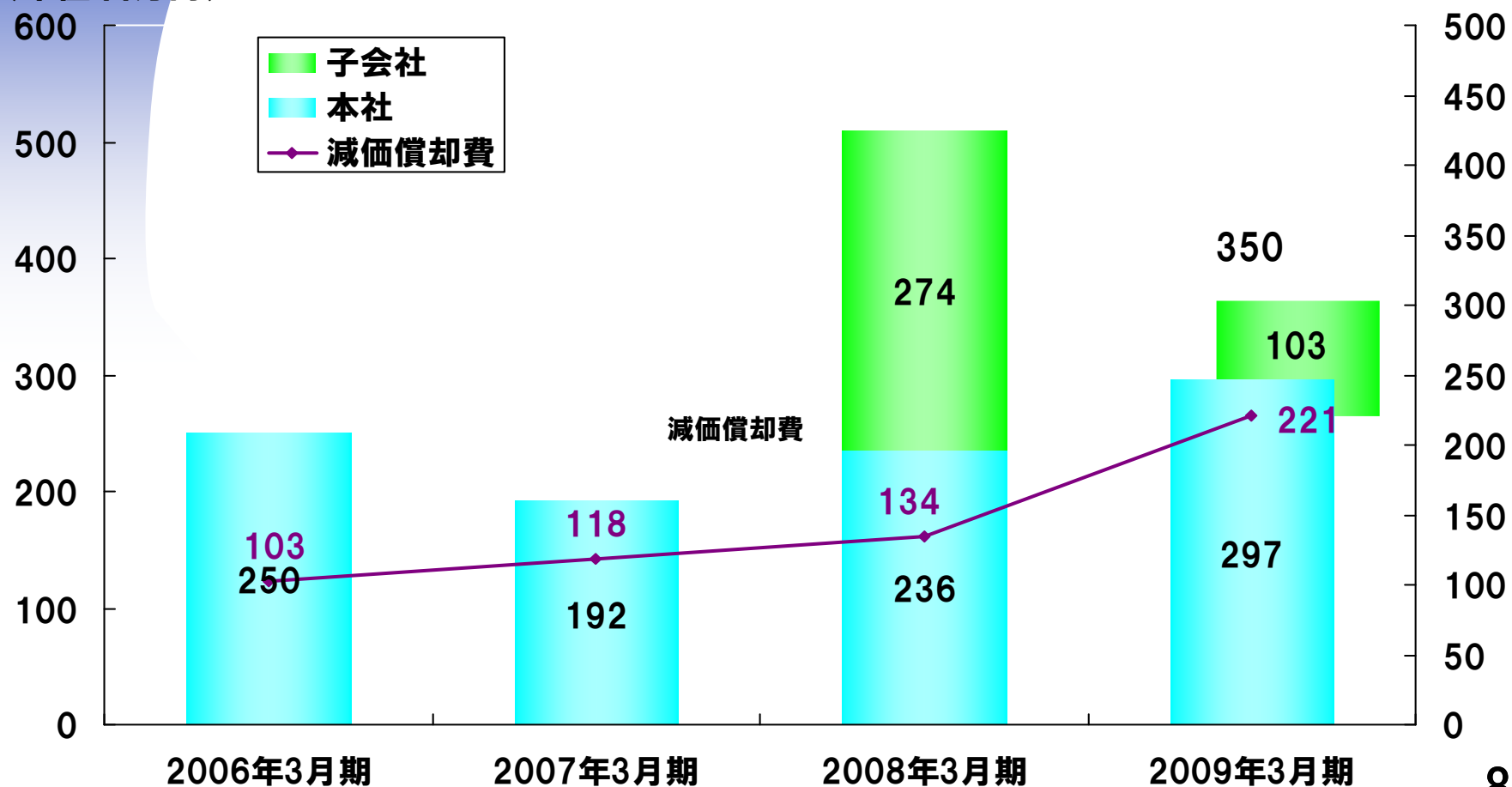
・トライアル、ダイ  
ブラの子会社化  
による「のれん」  
の増加

・建物や機械等  
の「有形固定資  
産」増加

・子会社化及び  
それに伴う運転  
資金、設備投資  
資金のため「借  
入金」増加

- ・ 本社 → スペーサーテープ洗浄設備、シャーレ成形設備、金型製造設備
- ・ 子会社 → ダイブラ3次元造型機、アテクト코리아機械設備、トライアル機械設備

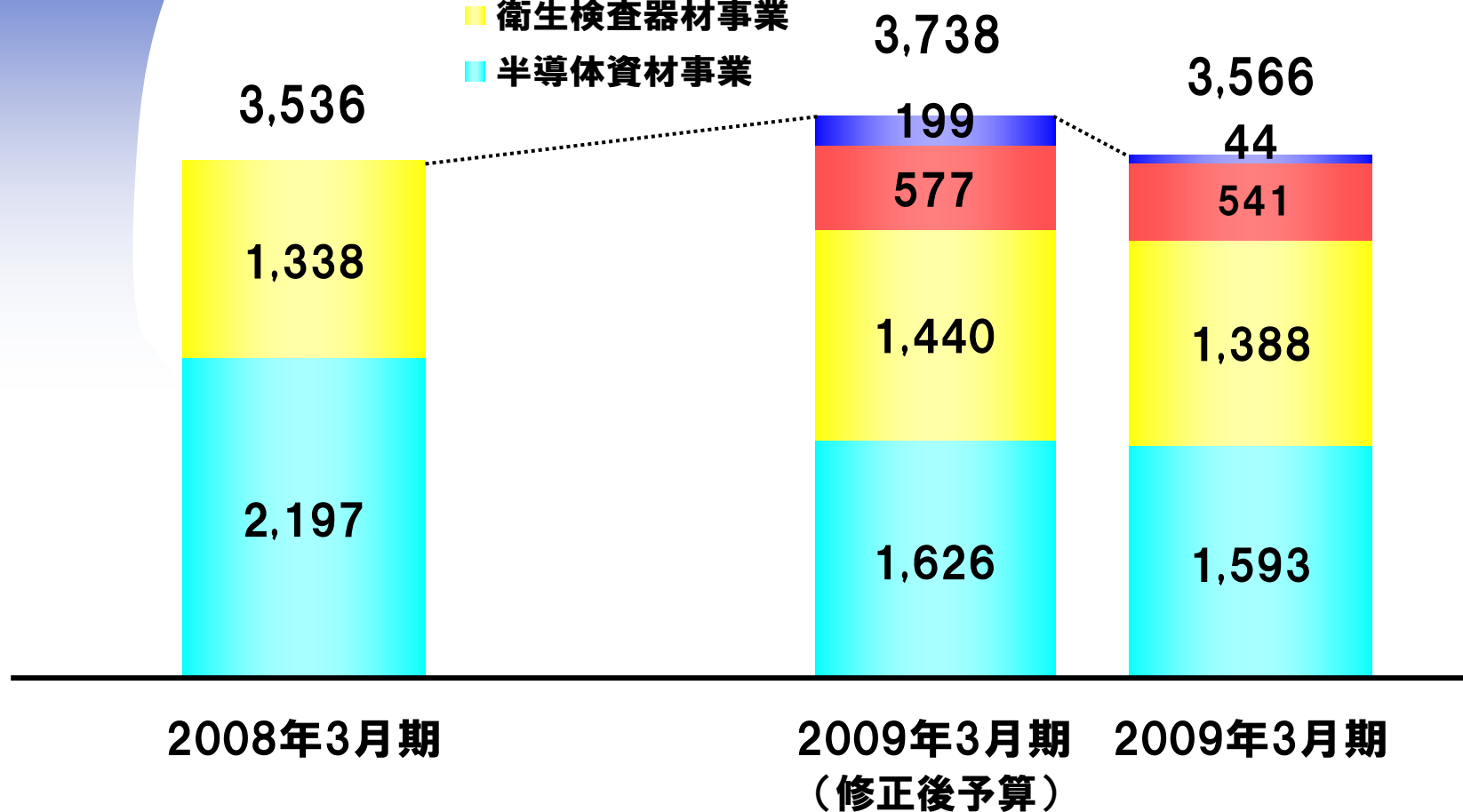
(単位:百万円)



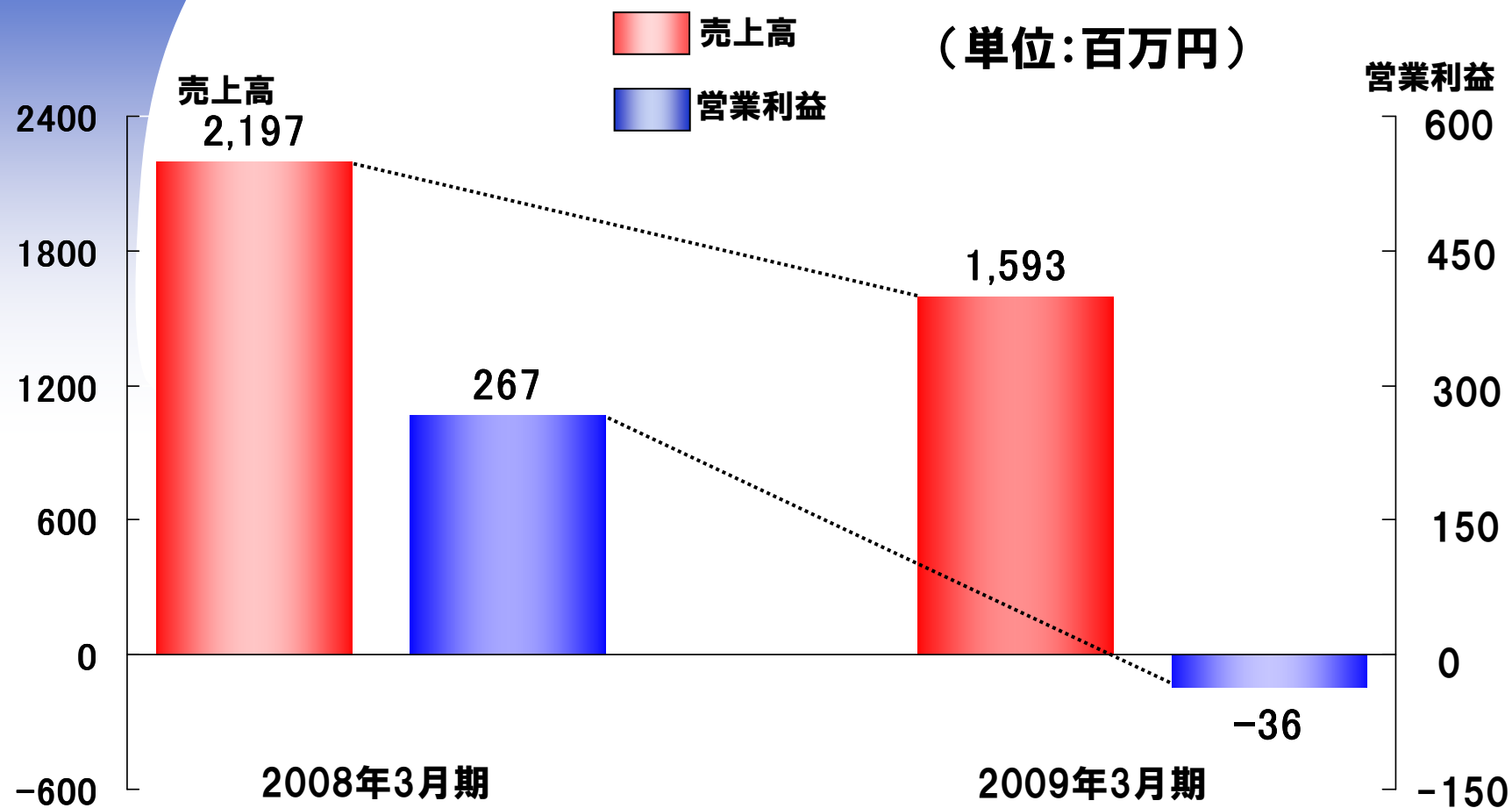


(単位:百万円)

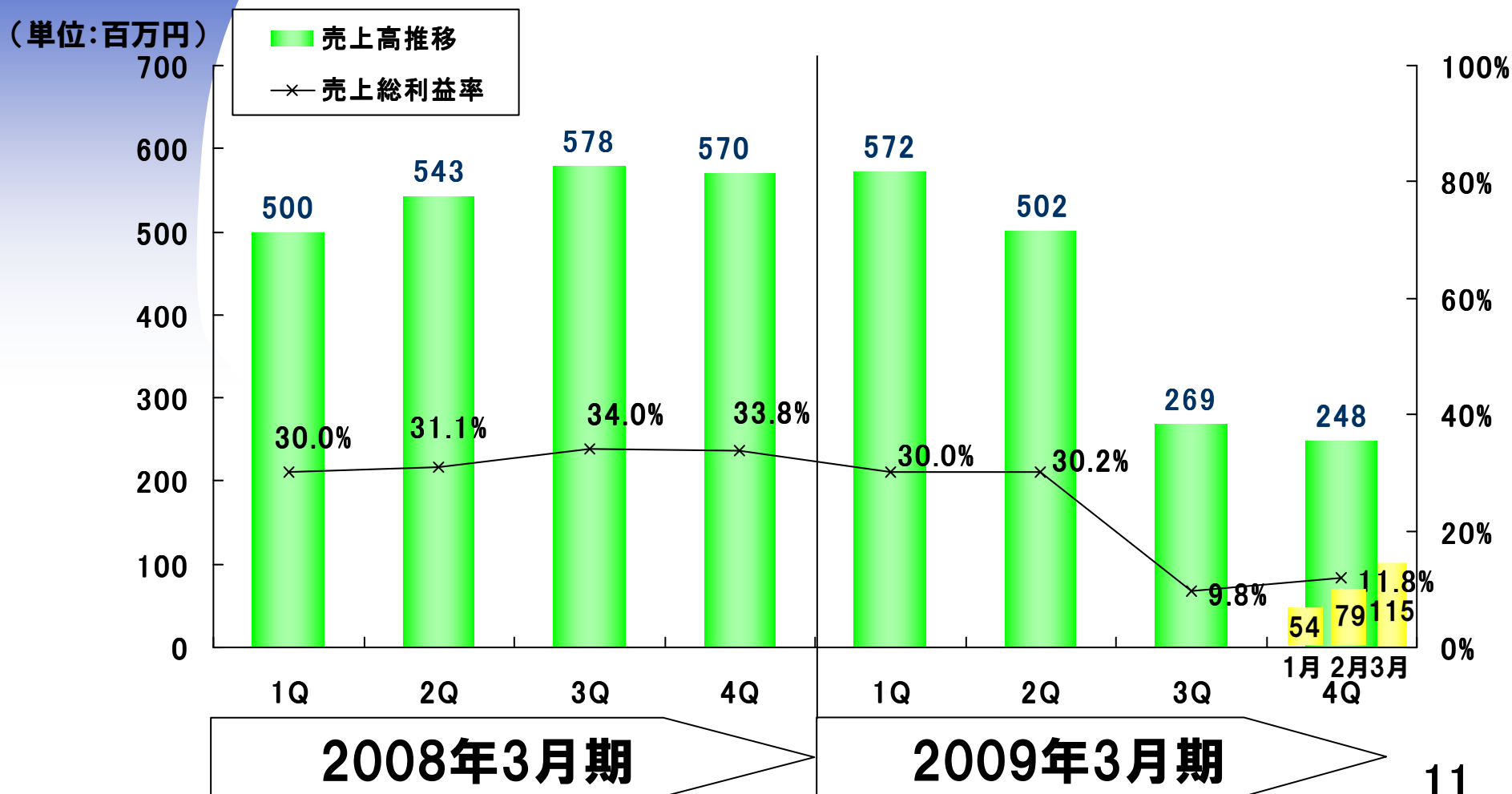
- ホリマー-微粒子事業
- プラスチック造形事業
- 衛生検査器材事業
- 半導体資材事業



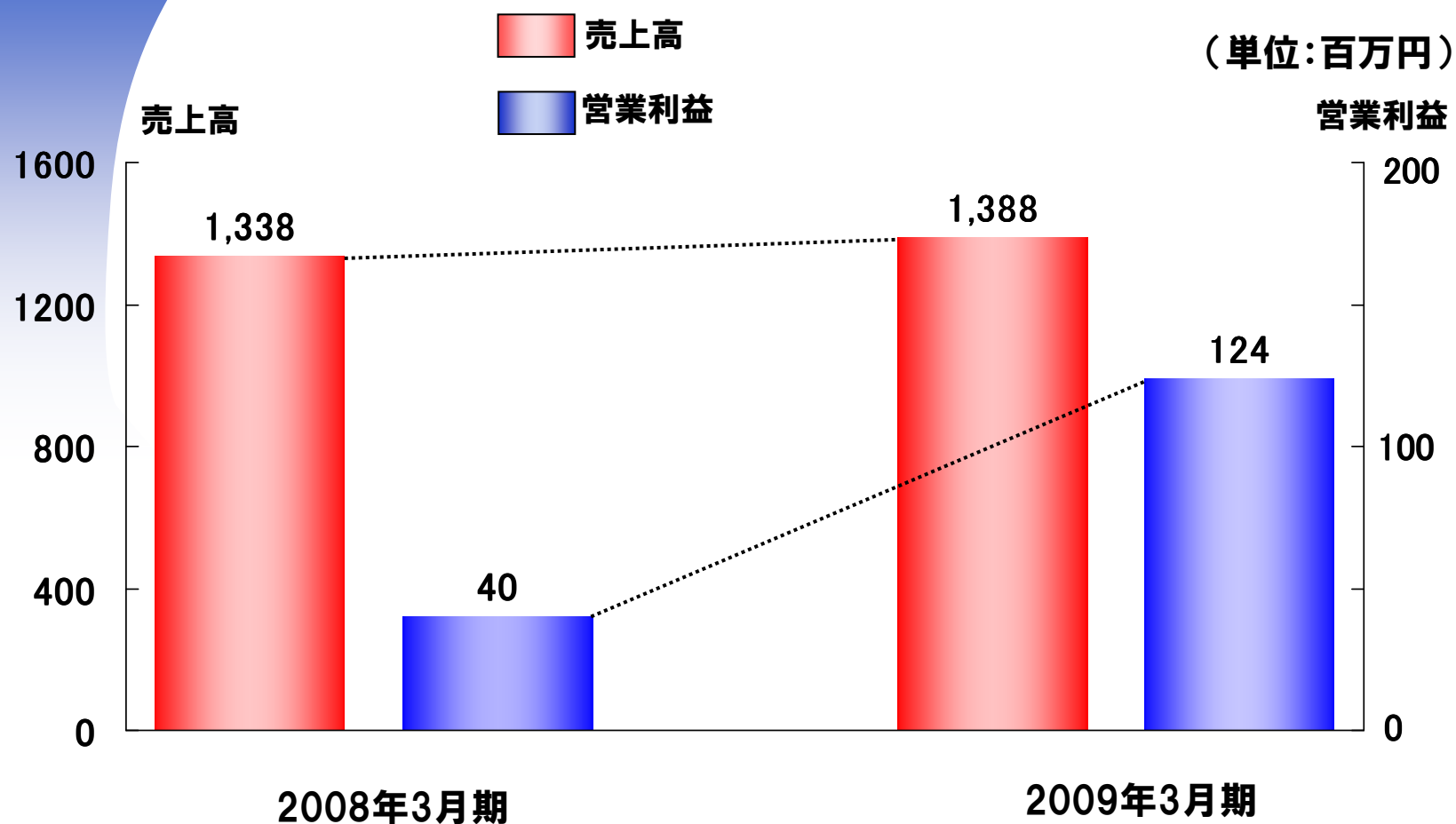
第2四半期以降、世界景気の停滞、液晶パネルの在庫増により売上高減少



新興国を含めた急激な世界的需要の減退による液晶パネルの在庫調整のため  
第2四半期より売上高減少

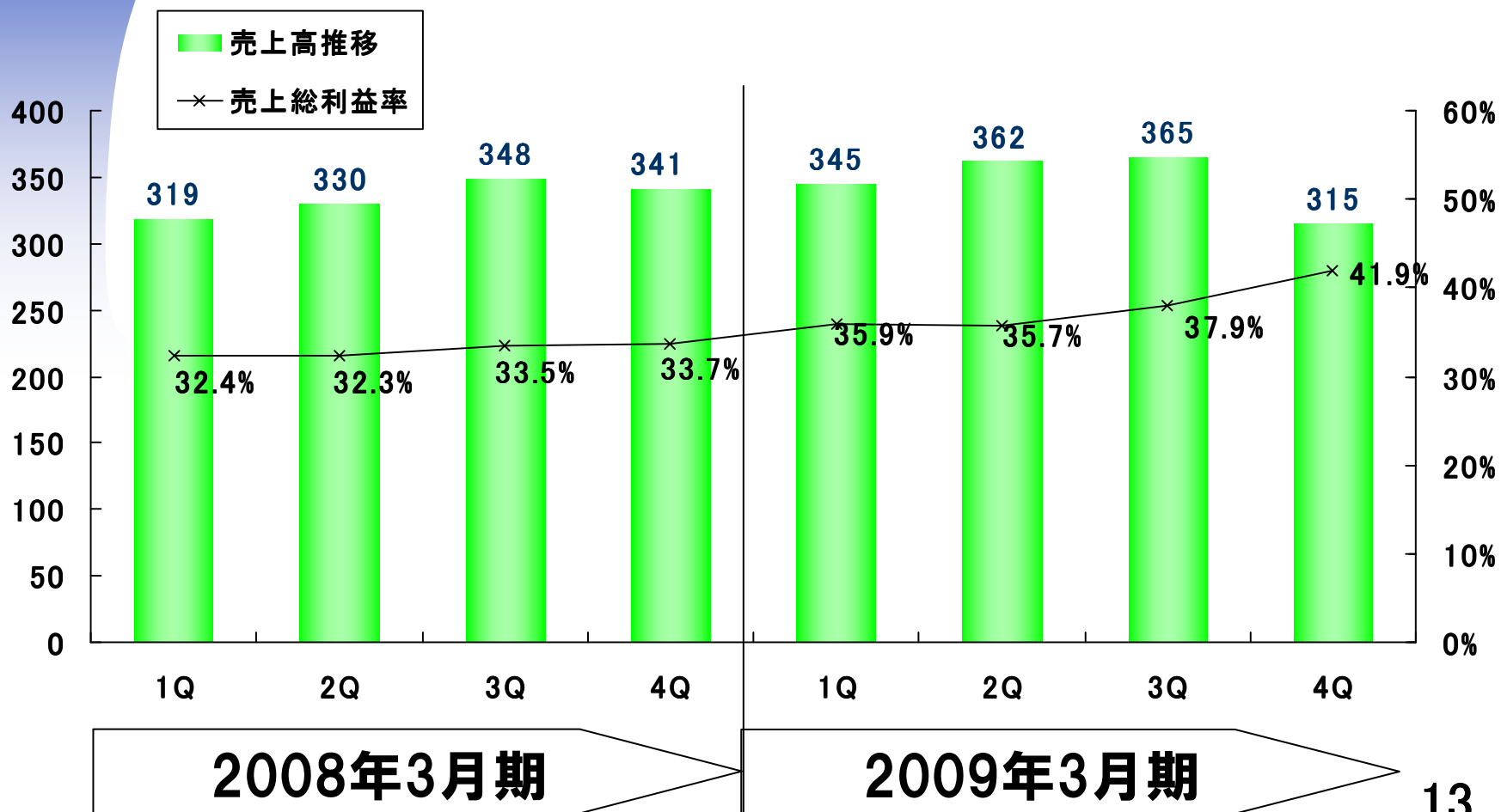


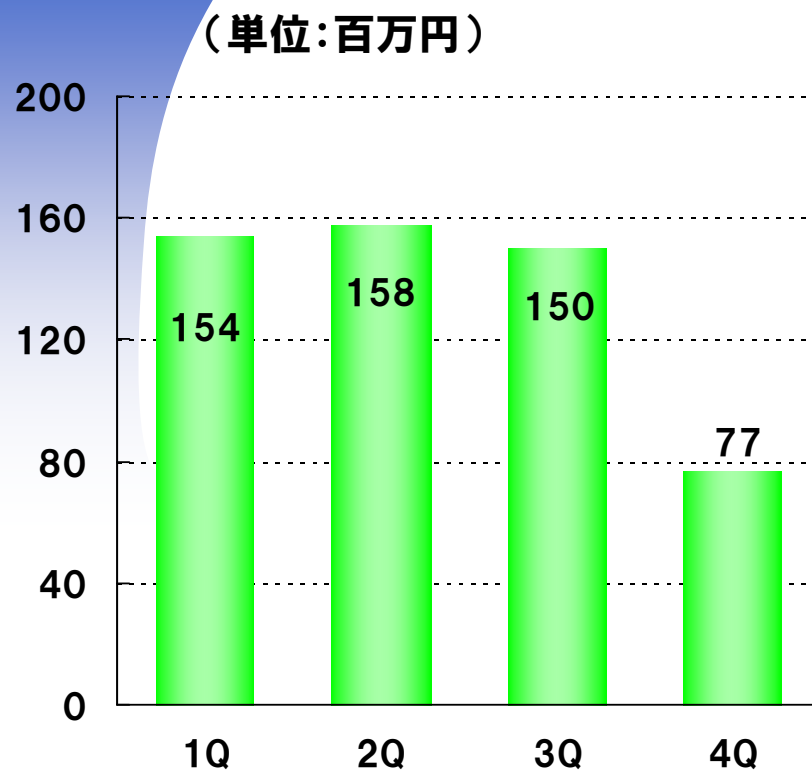
新規顧客の獲得、一部販売価格の見直し等により堅調を維持



シャール売上高が好調に推移、培地分注済製品、コリターゲットも堅調で、前年同期比40.3%増収

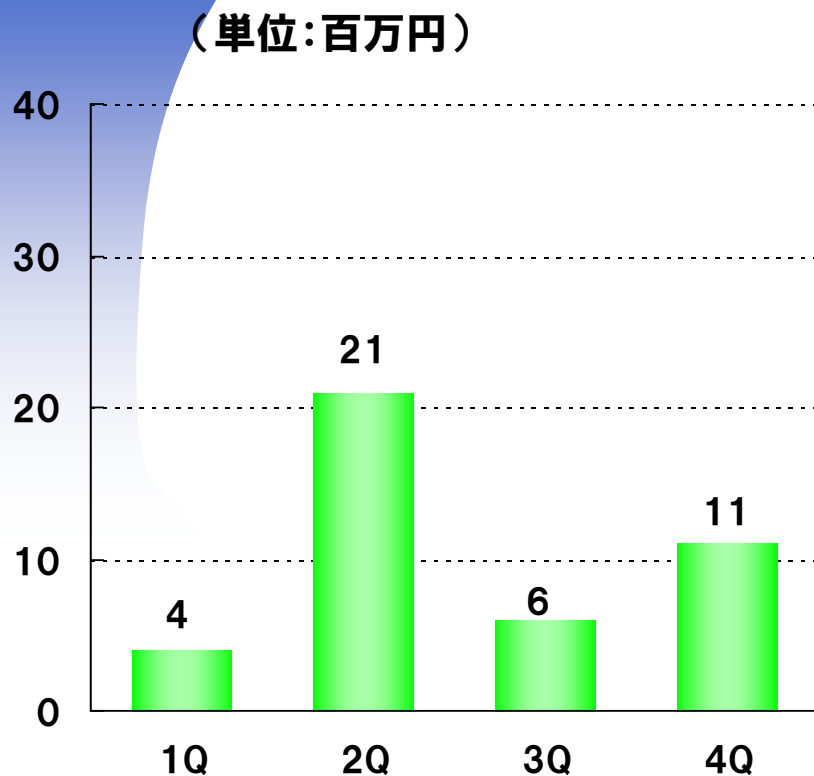
(単位:百万円)





2009年3月期

- 液晶パネル製造設備用、高精度・超耐熱の製造設備部品の出荷延期
- 販売施策  
⇒顧客毎の利益構造見直し、利益率の高いユーザーへの大幅なシフト  
⇒販売価格見直し
- 積層造形焼結機の活用による開発案件の増加
- 金型部門のアテクトへの移籍による一元化と効率化  
⇒拠点統廃合の一部完了



2009年3月期

- 顧客の与信リスクによる出荷見送り、決済条件変更
- 積層造形用ポリプロピレン材の開発完了、量産化
- ポリプロピレンに続く材料開発
- 工場の増産体制構築  
⇒人員増強等
- 本社を埼玉県北本市に移転・統合、事業所を集中、開発・生産が効率化

## 第2部

atect

# 直近の取り組みと今後の予想



## 1. 半導体資材事業

### (1) 生産拠点の統合

本庄工場・ダイプラ第2工場をアテクトの工場に統合

### (2) 韓国ウォン安を背景にしたコスト圧縮

PETフィルム、コーティング工程、成形工程の最適配置

### (3) 開発案件

導電性ポリマーをベースにしたインク開発

## 2. 衛生検査器材事業

### (1) 納入実績10,000事業所をベースにした事業展開

### (2) シャーレ製造工程の革新

## 3. プラスチック造形事業

### (1) 粉末積層造形による構造材・部品の量産適用

### (2) 新規造形材料の共同開発(トライアル社)

## 4. ポリマー微粒子事業

### (1) 粉末積層造形用途

#### ① 米3Dシステムズ社への量産出荷

#### ② 国内自動車メーカー向け

ホンダ: 試作用材料として採用が決定

トヨタ: 採用を検討中

### (2) スーパーエンジニアリングプラスチックの造粒に成功

### (3) 固体潤滑剤、カーボンマイクロコイルとのコンポジット

**2009年3月期の配当を実施予定  
一株あたり10円(2009年6月23日)**

**今後の配当政策を引き続き検討**

# 第3部

atect

参 考

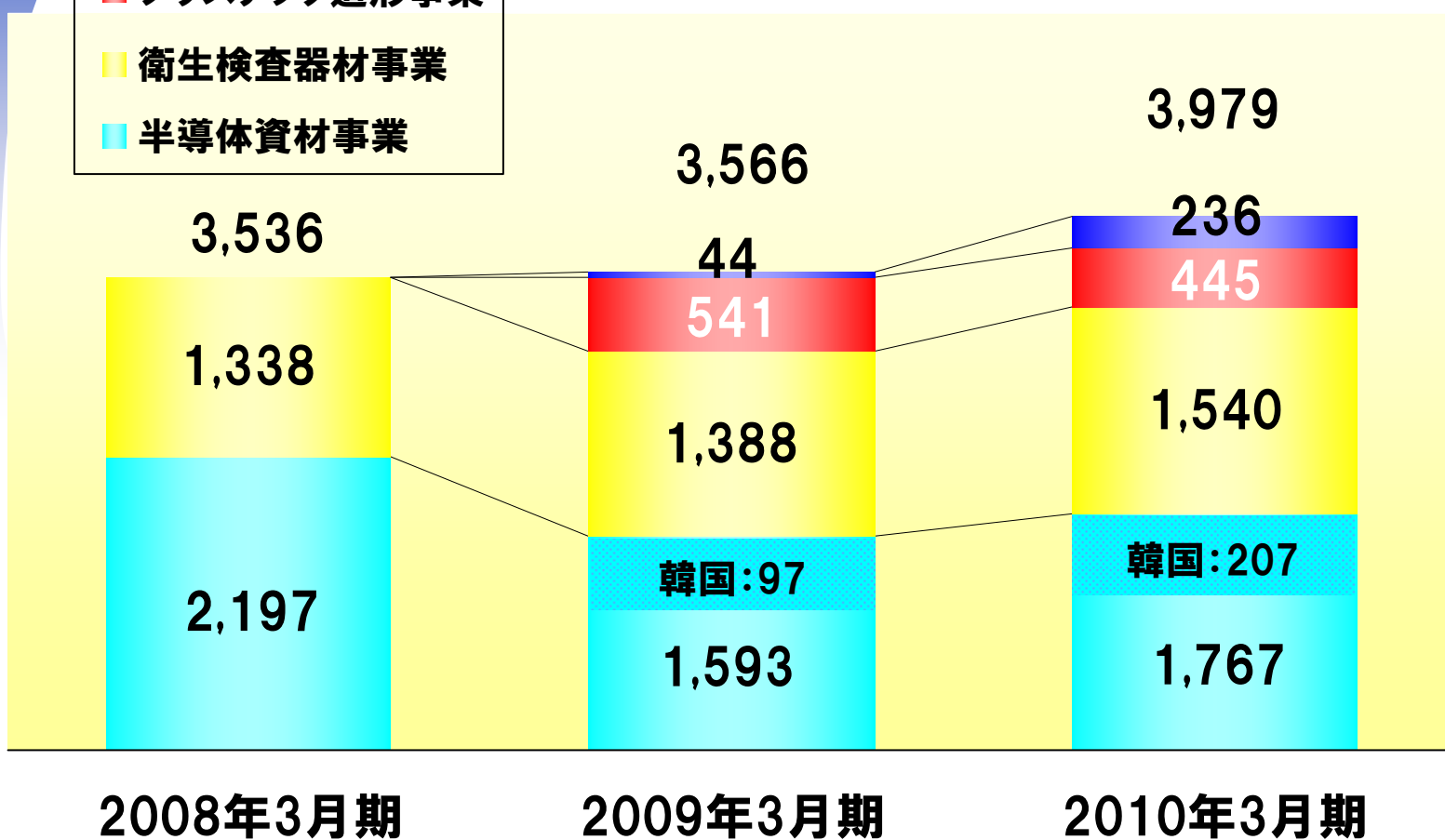
(単位:百万円)

	2009年3月期 (実績)	2010年3月期 (計画)	年平均 伸び率
売上高	3,566	3,979	11.6%
営業利益 (営業利益率)	△49 (△1.4%)	252 (6.3%)	—%
経常利益 (経常利益率)	△124 (△3.5%)	223 (5.6%)	—%
ROA (総資産当期純利益率)	△6.0%	2.7%	—
研究開発費売上 高比率	1.6%	1.9%	—

※単体数値

(単位:百万円)

- ポリマー微粒子事業
- プラスチック造形事業
- 衛生検査器材事業
- 半導体資材事業



年月日	IRイベント	場所	
2009年 4月30日	2009年3月期期末業績開示		済
2009年 5月12日	2009年3月期期末決算説明会	日本証券アナリスト協会会議室(東京)	
2009年 6月23日	株主総会	ヒルトン大阪	
2009年 7月31日	2010年3月期第1四半期業績開示		
2009年 8月 4日	2010年3月期第1四半期決算説明会	日本証券アナリスト協会会議室(東京)	
2009年10月30日	2010年3月期第2四半期業績開示		
2009年11月上旬	2010年3月期第2四半期決算説明会		
2009年11月 頃	次期中期経営計画発表		
2010年 1月29日	2010年3月期第3四半期業績開示		
2010年 2月上旬	2010年3月期第3四半期決算説明会		

\*上記の他にノムラ資産管理フェア参加、個人投資家様向け懇談会の開催、新規事業・新製品説明会開催等を予定しております。

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、転送等をおこなわれぬようお願いいたします。

### 本資料に関するお問い合わせ

株式会社アテクト 管理ディヴィジョン IR担当

TEL : 072-967-7000

E-mail : ir@atect.co.jp